

令和 〇〇 年分所得税青色申告決算書（一般用）

住 所		フリガナ氏 名		①	依頼事務所所在地	
事業所所在地		電 話 番 号	(自 宅) (事業所)		氏 名 (名称)	
業 種 名	屋 号	加 入 団 体 名			電 話 番 号	

令和 年 月 日 損 益 計 算 書 (自 月 日 至 月 日)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

控 用  
○申告には、必ず  
提出用  
を使ってください。

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
売 上 (収 入) 金 額 (雑収入を含む)	①	消 耗 品 費	⑰	貸 倒 引 当 金	⑳
期 首 商 品 (製品) 棚 卸 高	②	減 価 償 却 費	⑱		㉑
仕 入 金 額 (製品製造 原 価)	③	福 利 厚 生 費	㉒	計	㉒
小 計 (②+③)	④	給 料 賃 金	㉓	専 従 者 給 与	㉓
期 末 商 品 (製品) 棚 卸 高	⑤	外 注 工 賃	㉔	貸 倒 引 当 金	㉔
差引原価 (④-⑤)	⑥	利 子 割 引 料	㉕		㉕
差 引 金 額 (①-⑥)	⑦	地 代 家 賃	㉖	計	㉖
租 税 公 課	⑧	貸 倒 金	㉗	青色申告特別控除前の所得金額 (㉓+㉔-㉕)	㉗
荷 造 運 賃	⑨		㉘	青色申告特別控除額	㉘
水 道 光 熱 費	⑩		㉙	所 得 金 額 (㉗-㉘)	㉙
旅 費 交 通 費	⑪		㉚		
通 信 費	⑫		㉛		
広 告 宣 伝 費	⑬	雑 費	㉜		
接 待 交 際 費	⑭	計	㉝		
損 害 保 険 料	⑮	差 引 金 額 (⑦-㉝)	㉞		
修 繕 費	⑯				

令和 00 年分

フリ ガナ  
氏 名

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

控  
用

月	売 上 ( 収 入 ) 金 額	仕 入 金 額
1	円	円
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
家事消費等		
雑収入		
計		
うち軽減税率対象	うち 円	うち 円

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでもください。)

	金 額
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑧欄の金額を書いてください。)	① 円
一括評価による本年分繰入額	②
本年分繰入限度額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③
本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 (① + ④)	⑤

(注) 貸倒引当金、専従者給与と3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

○給料賃金の内訳

氏 名	年齢	従事月数	支 給 額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
	歳	月	給料賃金 円 賞 与 円 合 計 円	円
その他( 人分)				
計	延べ従事月数			

○専従者給与の内訳

氏 名	続柄	年齢	従事月数	支 給 額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		歳	月	給 料 円 賞 与 円 合 計 円	円
計	延べ従事月数				

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでもください。)

	金 額
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥ (赤字のときは0) 円
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の④欄の金額を書いてください。)	⑦ (赤字のときは0)
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
	⑧
	青色申告特別控除額 (「65万円 - ⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)
	⑨
上記以外の場合	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
	⑧
	青色申告特別控除額 (「10万円 - ⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)
	⑨

○減価償却費の計算

減価償却資産 の 名 称 等 (繰延資産を含む)	面 積 又 は 数 量	取 得 年 月	㊴ 取 得 価 額 (償却保証額)	㊵ 償 却 の 基 礎 に なる 金 額	償 却 方 法	耐 用 年 数	㊶ 償 却 率 又 は 改定償却率	㊷ 本年中 の償却 期 間	㊸ 本 年 分 の 普 通 償 却 費 (㊶×㊷×㊹)	㊹ 割 増 (特別 償 却 費	㊺ 本 年 分 の 償 却 費 合 計 (㊸ + ㊹)	㊻ 事業専 用割合	㊼ 本年分の必要 経 費 算 入 額 (㊺ × ㊻)	㊽ 未 償 却 残 高 (期末残高)	摘 要
		年 月 ・	円 ( )	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
		・	( )					12							
計								12							

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ㊴欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳（金融機関を除く）

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	期 末 現 在 の 借 入 金 等 の 金 額	本 年 中 の 利 子 割 引 料	左 の うち 必 要 経 費 算 入 額
	円	円	円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	本 年 中 の 報 酬 等 の 金 額	左 の うち 必 要 経 費 算 入 額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○地代家賃の内訳

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	賃 借 物 件	本 年 中 の 賃 借 料 ・ 権 利 金 等	左の賃借料のうち 必要経費算入額
		円 権更 賃	円
		円 権更 賃	

◎本年中における特殊事情

○この用紙は  
控  
用  
です。申告には、必ず  
提  
出  
用  
を使  
っ  
て  
く  
だ  
さ  
い。

## (資産負債調)

(令和 年 月 日現在)

## 製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

●65万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	月 日 (期首)	月 日 (期末)	科 目	月 日 (期首)	月 日 (期末)
現 金	円	円	支 払 手 形	円	円
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
そ の 他 の 預 金			未 払 金		
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 属 設 備					
機 械 装 置					
車 両 運 搬 具			貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品					
土 地					
			事 業 主 借		
			元 入 金		
事 業 主 貸			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		
合 計			合 計		

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

科 目			金 額
原 材 料 費	期首原材料棚卸高	①	円
	原 材 料 仕 入 高	②	
	小 計 (①+②)	③	
	期末原材料棚卸高	④	
	差引原材料費 (③-④)	⑤	
労 務 費		⑥	
そ の 他 の 製 造 経 費	外 注 工 賃	⑦	
	電 力 費	⑧	
	水 道 光 熱 費	⑨	
	修 繕 費	⑩	
	減 価 償 却 費	⑪	
		⑫	
		⑬	
		⑭	
		⑮	
		⑯	
		⑰	
		⑱	
	雑 費	⑳	
	計	㉑	
総 製 造 費 (⑤+⑥+㉑)		㉒	
期首半製品・仕掛品棚卸高		㉓	
小 計 (㉒+㉓)		㉔	
期末半製品・仕掛品棚卸高		㉕	
製品製造原価 (㉔-㉕)		㉖	

(注) ②6欄の金額は、1ページの「損益計算書」の③欄に移記してください。

控  
用